

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女15
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 25 日 (月)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	県立粉河高等学校										県立富岡実業高等学校						B
都道府県	三重県		市町村	津市			会場	サオリーナ サブコート						回戦	2回戦		
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コンテスト	A	B			
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト						B	7m得点/総数				
	3/3		1	2 後	3	1	2 後	3	1/1								
			2332							2429	2912						

No.	粉河	G	W	2'	D	DR	No.	富岡実業	G	W	2'	D	DR
1	小嶋 桃果						1	南雲 智絵					
2 c	橋本 理瑚	7					2	熊井戸 結彩	2				
3	吉野 日那	7					3	神戸 葵衣	4				
4	平井 佑愛	5					4 c	高橋 あおい	13				
5	中野 心	1					5	櫻井 花音	9		1		
6	瀬戸 楓香	2					6	田中 綸					
7	南 和花	2					7	小金澤 滯杏					
8	藤井 華音						9	佐藤 愛莉	1				
9	大谷 陽菜						10	堀口 千陽					
12	岩尾 琴音												
監督A	大東 裕						監督A	松井 翼					
役員B	雛子 芙美代						役員B	田渕 元雄					
役員C	大串 有高						役員C	三田 菜歩					
役員D	門田 敏樹						役員D	高麗 姫禾					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	塗矢 岬	荒谷 亮太		
T D	長谷川 将規	伊藤 征四郎		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	女15	女子 [①]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (月)		会場	サオリーナ メインコート		
種別	女子		回戦	2回戦		
Aチーム名				Bチーム名		
県立粉河高等学校				県立富岡実業高等学校		
得点合計	小計	period		小計	得点合計	
24	14	前半		14	29	
	10	後半		15		
		第1延長前半				
		第1延長後半				
		第2延長前半				
		第2延長後半				
		7mTC				
戦評			記載者氏名	星野智司		
<p>3年連続3回目出場の富岡実業のスローオフから前半戦が始まった。27秒富岡実業No.4高橋のシュートから試合が進められ、両チーム点の取り合いがあり、5分12秒富岡実業のNo.4高橋がミドルシュートを決め、流れは富岡実業に徐々になっていったが、14分2秒に粉河のNo.6瀬戸がサイドシュートで1点差とした。そのあと同点となったあと、一進一退の攻防戦となって、29分50秒に粉河No.2橋本の7mTを決めて14対14で前半戦が終わった。後半戦は富岡実業のペナルティから、粉河No.2橋本の7mTを決めて、試合が始まった。粉河がリードしていたが、8分51秒富岡実業のNo.5櫻井がシュートを決め試合の流れを変えていった。この後は、前半戦同様、一進一退で時間が進み、18分40秒富岡実業のNo.4高橋がシュート決めた後、連続得点が入り、徐々に点差が開きだした。粉河のNo.3吉野がシュートを決めるが、結果は29対24で富岡実業の勝利となった。24年ぶりの7回目出場の粉河のNo.1GK小嶋が好セーブでチームも頑張っていたが、最後まで相手チームを崩すことができなかった。</p>						